

QOL

Quality Of Life

QOL サポーター 新潟

vol. 60



新潟医療福祉大学 広報誌「QOL」サポーター新潟
Vol.60 2023年4月7日発行



新潟市北区島見町1398番地 TEL: 025-12571445(代)
<https://www.nuhw.ac.jp>
【入試事務課】TEL: 025-12571445(9) E-mail: nyuusi@nuhw.ac.jp



- 02 **【特集1】** 新入生へのメッセージ 学長/副学長挨拶
- 04 **【特集2】** 新設・心理健康学科
- 06 NUHWの学生支援
- 07 学友会/クラブ・サークル紹介
- 08 **【くらしサイエンス】** 君の瞳は嘘をつかない
- 10 キャンパスニュース

SNS

大学の日々の出来事などリアルタイムな情報を随時発信しています。

新潟医療福祉大学受験生応援アプリ



大学の最新情報や入試情報などをプッシュ通知にていち早くお届け！オープンキャンパスのお申し込みやお問い合わせも簡単に！



Voicy

「健康になれる話」や「健康雑学」など、日々の生活に役立つ情報を音声で配信！



LINE

イベントや入試などの最新情報をいち早くお届け！



Twitter

学内のちょこっと話、ニュースをリアルタイムで配信！



Facebook

新潟医療福祉大学での出来事やニュースをご紹介します。



YouTube

大学紹介や学内の雰囲気を感じることができる動画が盛りだくさん。



Instagram

キャンパスの風景や学生のファッションスナップなどおしゃれ写真を配信。



TikTok

流行りの音楽にのせて、キャンパスライフをご紹介します！



AppleとAppleのロゴは、Apple Inc.の商標です。 Google Play および Google Play ロゴは、Google LLCの商標です。

NEWS & TOPICS



2023年
4月

新潟医療福祉大学 附属鍼灸センターがオープン！



一般の患者様や学生・教職員をはじめとした多くの方々に鍼灸の施術を通して、こころからだのサポートを行う施設として、新たに設置される第11研究・実習棟内に、「新潟医療福祉大学 附属鍼灸センター」をオープンいたします。



センター長メッセージ
患者様に寄り添い、一人ひとりに合わせた施術を行います。皆様のご来院を心よりお待ちしております！



新潟医療福祉大学
鍼灸健康学科 学科長
粕谷 大智 教授

診療日
診療時間
予約方法

月曜日～金曜日 ※月曜日、水曜日、金曜日は午前中のみ
午前の部 9:30～12:10(最終受付11:00)
午後の部 13:40～16:20(最終受付15:10)
2023年4月はプレオープン期間につき予約不可。
2023年5月10日グランドオープン予定
(4月12日より予約開始予定)。



新入生へのメッセージ

優れた QOLサポーターを 目指そう

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんを新たに新潟医療福祉大学に迎えることができ、教職員一同大変嬉しく思います。保護者の皆様にも心からお祝いを申し上げます。

わが国は未曾有の超高齢社会に直面していますが、その中でも健康の維持増進と健康寿命の延伸という目標を達成しなければなりません。本学はこのために欠くことのできない保健・医療・福祉・スポーツという分野に特化して、地域でクライアントのQOLを支える多職種に優れた専門職を育成することを第一の目標としています。サッカークラブの育成を第一の目標として、アルビレックス新潟を支えるサポーターに倣って、「優れたQOLサポーターの育成」というスローガンを掲げているのです。本学の第一の目標は新潟を始めとする地域社会と



学長 西澤 正豊

連携し、地域社会に貢献すること、第三の目標は国際社会に貢献するために国際交流を進めることです。

皆さんは、QOL (Quality of Life) という言葉は耳にしたことがあると思いますが、QOLとはどういう意味でしょうか。英語の辞には「生活」だけでなく、「人生や「命」という意味もあるので、QOLの意味は「生活の質に留まりません。ここでは、地域で暮らす一人一人がよりよい生き方を目指して、どのように生きるかが基本であり、主人公は当事者であることを確かめましょう。地域で活動する多職種の専門職は、クライアントの気持ちに寄り添いながら、そのQOLを高める方策をともに考え、お手伝いをするのです。こうした活動ができる「優れたQOLサポーター」を育成することを本学は目指しています。

「優れたQOLサポーター」となるためには、専門的な知識と技量を身につけるだけでは足りません。活動の現場では、当事者に共感できる力が最も大切なことです。英語では empathy といいますが、英英辞典では「他者の感情や経験を理解する能力」と説明されています。相手のことを気遣う力、慮る力といえます。能力ですから、努力すれば身につけることができます。似た単語に sympathy がありますが、「こちらは「相手のことをかわいそうだと思う感情、ある考えなどを支持し、同意を示す行動」などという意味になります。日本語ではこれを「同情」と訳していることが多いですが、共感と同情は違うのです。同情は自分の立場から相手を見た言葉なので、時に上から目線になりがちですが、共感とは相手の立場になって初めて生まれる感情です。「優れたQOLサポーター」になるために、皆さんに身につけていただきたいのは、言うまでもなく共感できる力です。皆さんは本学で、この共感できる力を大いに磨いてください。

世界は新型コロナウイルスのパンデミックから4年目を迎えています。わが国も未だにこの厄介なウイルスに翻弄されています。本学でも2022年1月の成人式後にはオミクロン株による大きな学内クラスターが発生し、対応

に追われました。一日学内で感染クラスターが発生すれば、大学全体が入構禁止となり、大変大きな影響を受けてまいります。

「オミクロン株は軽症で済むから心配ない」という声を耳にします。5月8日からは、新型コロナウイルスの感染法上の位置付けが季節性インフルエンザと同じ5類に変更されることになっています。皆さんのような若い世代がオミクロン株やその下位変異株に感染しても、軽症や無症状が多いのは確かですが、高齢者が感染すれば、もともと持っている病気が悪化して、亡くなる人が増えます。ですから常に、自らが感染しているかもしれないと自覚して、周囲の人たちに感染させないように、感染防御のためのガイドラインを守って慎重に行動すること、これが本学学生の皆さんに求められる分別ということです。入学にあたり、これだけは肝に銘じてください。

皆さんの本学での大学生活がより多いものとなるよう、われわれ教職員は皆さんを徹底的にサポートします。本学は以前から、面倒見の良い大学であると宣言してきました。4年間でさまざまな資格を取得し、全員が就職するか、あるいは大学院に進んで、より高い目標を掲げた専門職となることを目標です。本学の学生となった皆さんは、自らのQOLを高めることも大切です。自らのQOLを高めながら、「優れたQOLサポーター」を目指しましょう。

PROFILE

【専門】臨床神経学・神経科学
【学位】博士(医学)/東京大学医学部卒業
【所属等】日本神経学会名誉会員(専門医・指導医)、日本内科学会名誉会員(認定内科医・指導医)、日本神経免疫学会名誉会員、日本認知症学会代議員、日本神経感染症学会功労会員、日本神経化学会功労会員、NPO 法人新潟難病医療ネットワーク理事長(平成19年～); American Academy of Neurology (Active Corresponding Member)



副学長
(研究・産官学連携担当)
大西 秀明

PROFILE

【専門】基礎理学療法学、神経科学
【学位】博士(障害科学)
【所属等】日本理学療法士協会、日本基礎理学療法学会(副理事長)、日本臨床神経生理学会(代議員)、日本生体磁気学会(評議員)、全国大学理学療法教育学会(理事長)、日本リハビリテーション医学会、日本体力医学会、新潟医療福祉学会



副学長
(教育担当)
大山 峰生

PROFILE

【専門】ハンドセラピィ、手の機能解剖、運動学
【学位】博士(障害科学)
【所属等】日本ハンドセラピィ学会理事長、日本作業療法士協会、日本手外科学会、日本肘関節学会、日本臨床神経生理学会、新潟医療福祉学会



副学長
(社会連携担当/
同窓会・生涯学習担当)
西原 康行

PROFILE

【専門】暗黙知研究
【学位】博士(教育学)、修士(体育学)
【所属等】日本体育・スポーツ・健康学会代議員、日本体育・スポーツ経営学会、日本教育工学会、日本スポーツ産業学会、新潟県スポーツ推進審議会会長、新潟市スポーツ推進審議会会長、新潟県教育庁部活動改革委員長、新潟文化スポーツコミッション委員長、Federation Internationale de Education Physique Editorial Board 等

充実した大学生生活を送って下さい

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。世界中に蔓延している新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により、とても不自由な高校生活を過ごしながらも、受験を乗り越え、本学に入学されたことを心より嬉しく感じています。

本学は、保健・医療・福祉・スポーツ領域にかかわる「優れたQOLサポーター」を育成することにも、関連する学術を探索し、その成果を広く社会に提供することを使命としています。意欲溢れる皆さんが、学問に専念できると同時に豊かな人間性を育めるよう全力でサポートしますので、皆さん自身も自らの夢の実現に向けて能動的に様々なことに取り組んで下さい。

この春からはCOVID-19の影響はかなり減ってきているのではないかと考えられます。入学後は、少しでも早く環境に適応し、健康と安全を十分に意識しながら楽しい大学生活を送って下さい。皆さんが大学生としての自主性、自律性を意識し、充実した大学生活を送り、4年後に「優れたQOLサポーター」になって卒業されることを心より願っています。

決意を新たに実行！

ご入学おめでとうございます。私は皆さんの大学生活での最大の目標は豊かな教養と専門的知識を習得することによって自らを成長させることと思っています。

この目標を達成させるために、皆さん！ここで一旦、自らの将来像をより明確にし、日々どのように時間を使うか決意を新たにしてください。そして、漠然と大学生活を始めるのではなく、是非その決意を継続して実行してください。やがて、それは自信となって、困難に陥った時でも奮起できる大きな力となり、卒業時にはきっと初期の目標を達成していることと思います。

また、これから迎える大学生活は、友情を育み、人生について考え、人格を形成する大事な場でもあります。本学は開学以来飛躍的な発展を遂げており、これらを満たす十分な環境が整っています。是非この学生時代に多くを体験し、よき友を得、種々の問題について真摯に議論し、良好な人間関係を築き上げる能力や、人と協調して物事を達成する能力、つまり連携する能力を身につけ、じつくりと自らを成長させてください。皆さんのご発展とご活躍を期待しています。

社会に生きる自らの骨格を作ろう

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新潟医療福祉大学の教職員及び大学キャンパスのある新潟市北区の地域住民の方々は、皆さんの入学を心から歓迎しています。

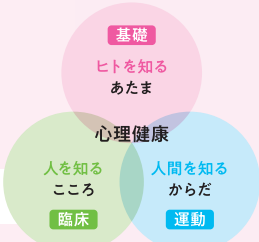
本学の教育理念は「優れたQOLサポーターの育成ですが、この教育理念は、これから皆さんが生きる社会において核となる大切な理念です。日本社会は第二次世界大戦終了以降、四つの価値観の変容があったと言われています。一つ目の価値観は、戦後の社会混乱や食糧難の中で「命を落とさず、生き残ること」です。二つ目の価値観は、戦後復興を果たし、高度経済成長の中で「モノを所有すること」です。車、家電製品、家などを所有することが豊かな生活であるという価値観です。三つ目の価値観は、高度経済成長を果たし、ゆとりのある生活になったことで「生活の質を高めること」です。この生活の質を高めることがQOLと言えるでしょう。四つ目の価値観は、「共に支えあひながらサポーターが今の社会には求められています。そして、共に支えあひながら生活の質を高めるためには、お互いに手の届く地域ベースで支えあひ意識が必要ですよ。

本学は、新潟市北区の方々と共に地域を創っていく様々なプログラムを用意しています。地域というフィールドで優れたQOLサポーターの力量を身につけ、これからの社会に生きる自分の骨格を作ってください。



Academic field 心理健康学科の学問領域

「基礎(あたま)×臨床(こころ)×運動(からだ)」をまるごと理解し、自分と社会の未来を創る



基礎 ヒトの誕生は、地球が誕生してから現在までの時間を1年とすると、12月31日午後11時37分です。この残り23分で他者に「共感」し、高度な文明を築いてきました。種としてのヒトを解明していくのが**基礎心理領域**です。

臨床 人は誰でも悩みながら成長していきます。しかし、一人で悩むことは大変辛いことです。そんな時、優しく話を聞き、寄り添い支えてくれる人が重要になります。そんな優しく他人に寄り添い、共に成長していく「協働」する人を目指していくのが**臨床心理領域**です。

運動 「切磋琢磨」という言葉通り、スポーツではライバルと競い合いながら新しいものを創りあげていきます。この「**競創**」によって運動スキルだけでなく、人としての「こころ」の成長も目指していくのが**運動心理領域**です。

同じ長さなのに長さが違って見えるのはなぜ?

上の2本の赤線の長さは同じでしょうか?上の赤線の方が長く見えますよね。これは、有名なミュラー・リヤー錯視と呼ばれる図形です。線の両端につけた矢の向きによって線の長さが違って見えるのです。では、なぜ長さが違って見えるのでしょうか?赤線の長さだけを判断しようとしても、両端についている矢の影響を受けてしまうからだと考えられています。

「推し」の持ち物が欲しくなるのはなぜ?

あなたの「推し」は誰でしょうか?推しが強くなればなるほど、推しの持っているもの、推しの着ているもの、推しの履いているものなどが欲しくなりますよね。これは、推しの特徴に注意が向けられ、それを何度も見て好きになるうちに、自分も推しと同じような行動を取ろうとして持ち物や着ているもののマネ(模倣)が始まるからなのです。「社会的学習」や「モデリング」と呼ばれるこの行動は、推しと「同一化」を図る過程で起こるものなのです。

一人で走るより、誰かと競争した方が速く走れるのはなぜ?

2009年の陸上世界選手権男子100メートル決勝で、ゲイ選手と一緒に走ったボルト選手は、世界記録を出しました。これは、ストライド(一步の長さ)の長いボルト選手が、ピッチ(足の回転)の速いゲイ選手につられて、ピッチも速くなったからではないかと言われています。また、他者の存在が競争本能を生んだのかもしれない。こうした現象を「社会的促進」と言います。また、この逆の、他者と一緒に行うことで手を抜くという「社会的手抜き」という現象もあります。

日本で唯一!
「あたま」心理
「こころ」心理
「からだ」心理
をまるごと学べる



心理・福祉学部*

心理健康学科 (仮称)

*既存社会福祉学部内に心理健康学科の設置を認可申請した上で、正式認可後、心理・福祉学部(仮称)への学部名称の変更を予定しています

入学定員

2024年4月 新設 設置構想中 80名

Features of education 新潟医療福祉大学の教育の特色

01 6年間の一貫した「公認心理師」養成教育

公認心理師の受験資格を得るためには、学部で受験に必要な科目を履修して卒業した後、2年以上の実務経験もしくは、大学院で必要な科目を履修し修了することが求められます。本学では、心理健康学科および併設予定の大学院※のカリキュラムにおいて、大学から大学院までの6年間で一貫した公認心理師養成教育を受けることができます。

※2028年4月に大学院修士課程心理学専攻の設置を構想中

主な公認心理師養成ルート

公認心理師国家試験

02 “チーム医療”で活躍できる公認心理師を養成

本学では医療系総合大学であるメリットを活かし、他学科の学生とともにチームで学ぶ「連携教育」を導入しています。この教育では、チーム医療の一員として求められる、他職種への理解やチームワークスキルについて学んでいきます。「チーム医療」の中で心理職がどういった役割を果たせるかを理解するとともに、幅広い視野を持って患者さんのこころをケアする力を磨きます。

03 “アスリートの心理”を実践的に学べる

スポーツカウンセリングを専門とする教員から、実体験を踏まえたアスリートの心理を学ぶことができます。また本学では、全12種目を強化クラブとして指定し、トップアスリートおよび指導者の育成に取り組んでいます。このような環境を活かし、競技力向上に役立つスポーツメンタルトレーニングなど、「こころ」と「からだ」の両面からサポートする、実践的な手法を身につけます。

目標とする資格

公認心理師*

公認心理師は、年々複雑かつ多様化してきている心の健康問題に、必要なケア、サポートを行い問題解決に導く専門職です。2017年に施行された日本で唯一の心理職の国家資格であり、保健医療、福祉、教育、司法、産業の幅広い分野での活躍が求められています。*卒業後、大学院での指定科目の履修または規定の実務経験が必要となります。

取得可能な資格

- 認定心理士
- 産業カウンセラー
- 社会福祉主事任用資格

開設準備室長からのメッセージ

「基礎(あたま)×臨床(こころ)×運動(からだ)」をまるごと理解することによって、自ら成長し、未来社会を創る「心理健康学科」です。

「人」は生まれてから死に至るまでその一生の中で環境に適応し、発達していきます。種としての「ヒト」は進化の中で、高度な脳機能を獲得し、文化を育んできました。また我々は「人間」として、社会の中で様々な行動を学習しながら生きていきます。心理学は、こうした「ヒト」「人」「人間」の心や行動を、実験や観察、面接や調査など科学的な手法によって、実証的に明らかにしていく学問です。人の生き方に正解はありません。だからこそ、正解のない問いに挑戦し続けることこそが「生きる」ことなのです。そのためには、まずは自らの「身心の健康」が大切です。心理健康学科では、自らの身心の健康を維持・増進し、他人を理解するために、まずは自分を理解することを目指します。

種としてのヒトを理解する「基礎心理」、社会の中での人を理解する「臨床心理」、からだとのつながりの中で人間を理解する「運動心理」の3つのアプローチから、「あたま」「こころ」「からだ」を全部まるごと究めていきます。全部まるごと学べるのは、世界でもユニークで、日本では唯一です。

自分をもっと知りたい人、他人を支援したい人、社会の役に立ちたいと考えている人、一緒に成長しましょう。自らの成長が、他人を支援することに繋がるのです。「ヒト・人・人間」ってなんだろう?一緒に考えていきませんか?



山本 裕二

略歴
名古屋大学 総合保健体育科学センター 教授
前 日本スポーツ心理学会会長
(一社)日本体育・スポーツ・健康学会体育心理学専門領域会長
(一社)日本体育・スポーツ・健康学会「体育学研究」編集委員長

学友会紹介

学友会とは？

学生が充実した学生生活を送るために創られた組織です。中学や高校の生徒会組織に似ています。会長、副会長をリーダーに、広報担当、イベント担当など様々な役職で構成されています。一人ひとりの考えやアイデアを出し合っって協力しながら学生イベントの企画や運営をしている「学生の自治」による組織です。

学友会会長から 新入生にメッセージ！

現在、学友会は様々な学科の学生が参加しており、2年生を中心に活動しています。主に大学祭などの企画運営や各クラブ・サークルの活動場所割り当てなどを行っています。様々なクラブ・サークルがあるので、1年生のうち気軽に参加してみても自分に合う団体を見つけてみてください！少しでも興味があったら是非学友会に参加してみてください！



学友会会長
臨床技術学科 2年
針生 美海
宮城県 宮城学院高校出身



学友会

創立
活動内容

2001年
イベントの企画・運営／クラブ活動支援・会計／県人会活動支援／オープンキャンパスのサポート／構内美化・近隣美化活動／卒業記念品決定
月1回(イベント前後は積極的に活動中)
第2厚生棟(1棟) 102、104、105
gakuyuu@nuhw.ac.jp

活動日
活動場所
問い合わせ先

クラブ・サークル紹介

バドミントン部



- 活動場所／第2体育館
- 活動日時／水・金曜日18:00~20:00
- 年間スケジュール／春・秋リーグへの出場
- 活動内容／初心者・経験者問わず歓迎いたします！
- 問い合わせ先／nigata.bad392@gmail.com

新入生にメッセージ！

初心者・経験者問わず楽しく活動できる部活です。気軽に見学、体験から歓迎しております！

その他クラブ・サークルはコチラ



大学生活をより楽しいものにしてくれるクラブ・サークル活動。50以上あるクラブ・サークルの中から、今回は2つの部活動をご紹介します！

レクア.コム部



- 活動場所／学外(豊栄、太夫浜、三条など)、基本的に自由参加
- 活動日時／11個のボランティア活動があり、活動時間はそれぞれ異なる(1、2ヶ月に一度活動しているボランティアが多い)
- 年間スケジュール／未定、決まり次第連絡
- 活動内容／地域の方と学生が協働で行う地域貢献活動
- 問い合わせ先／rekua.komubu.danntai@gmail.com

新入生にメッセージ！

レクア.コム部は児童、障がい、高齢、地域の4種類11個のボランティア活動がある地域貢献団体です！活動は地域の方と学生が協働で行っているため、様々な人との交流が多いです！活動は自由参加のため、行きたい活動のみ参加することができます！

NUHWの 学生支援



本学では、充実した学生支援体制を整備し、入学から卒業まで学生一人ひとりの「学びやすく」をサポートしています。今回は、実際の学生支援施設をいくつかご紹介！

学生窓口



講義棟(D棟)1F 学生サポートステーション

学生窓口では、大学生活に関する質問や悩み事などを解決するためさまざまな相談を受け付けています。また、学生の皆さんが相談しやすいように明るく元氣なスタッフが皆さんをお待ちしています。「不安を安心にかえる」ことで、安心して充実した学生生活を送りましょう！

こんな悩みがあれば
学生窓口へ！

- 大学生活に関する質問・悩み
- 授業、定期試験、成績に関する質問・相談
- 奨学金の手続き
- 学生保険の加入手続き
- パソコンの修理
- 落とし物
- 各種証明書の発行

教職支援センター



本学では、栄養教諭(健康栄養学科)、小学校教諭、中学校・高等学校保健体育教諭(健康スポーツ学科)、養護教諭(看護学科)の免許を取得することが可能です。教職支援センターは、黒板のある学校の教室を再現した「模擬授業スペース」です。実際に教壇に立って授業の練習を行うことができ、施設内に録画カメラを設置しているため、自分が教壇に立つ姿を後から確認し、予習・復習することができます！

就職センター



就職センターでは、学生一人ひとりの将来の希望を叶えるべく、職種・地域・条件などを確認しながら個別支援を大切にしています。相談方法は対面・オンラインと選択でき、低学年次の「キャリア相談」も随時受け付けています。また各学科の就職スケジュールに合わせて本学独自の就職ガイダンスや各種セミナーを実施しています。

就職支援内容

- 履歴書作成相談
- 面接試験対策
- 筆記試験対策
- 業種別学内説明会
- 各種セミナー など

図書館棟(A棟)1F 学習支援センター

学習支援センターでは、専門科目の履修に向けて必要となる理数系科目などの基礎科目の個別指導をはじめ、専門科目の補習セミナーや学習相談など、学習に対して様々な要望を持つ学生をサポートします。

学習支援内容

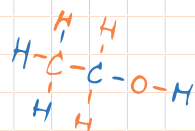
- 基礎科目の個別指導
専門科目の基礎となる「数学」「生物」「化学」「物理」「日本語表現」について、一人ひとりに合わせた個別指導を行います。
- 専門科目の補習セミナー
授業の進み具合に合わせて、学生がつまづきやすい基礎・専門科目の理解に必要な基礎知識の解説や復習を行います。
- 学習に関する悩み相談
「専門科目についてもっと詳しく知りたい」「部活と勉強を両立したい」など学習全般の相談を個別で受け付けています。

学習支援センター

- 専門科目の基礎サポート
 - 理数科目
 - 前期生理学
 - リハ専門科目
 - レポート・論文
- セミナー
- ワークショップ
- 学修相談

学習支援センター





くどし サイエンス

テーマ

君の瞳は嘘をつかない

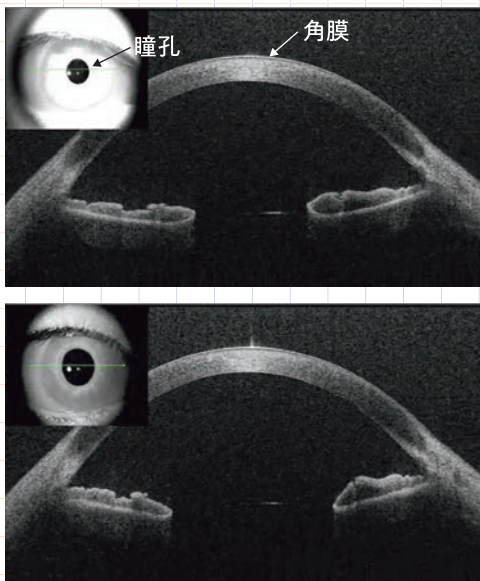


視機能科学科
前田 史篤 教授

瞳とは？

瞳は角膜の中心からやや上方の鼻側寄りに位置する孔です。見た目が黒いことから黒目とよばれますが、瞳そのものは組織ではありません。実際は、虹彩の筋肉によって形成されている単なる空間です。

虹彩の筋肉には瞳孔を輪状に囲む瞳孔括約筋と瞳孔の縁から放射状に広がる瞳孔散大筋があります。瞳孔の大きさは相反する瞳孔括約筋と瞳孔散大筋の作用によって変化します。瞳孔括約筋が緊張すると瞳孔の径が小さくなり(縮瞳)、瞳孔散大筋の緊張によって瞳孔径が大きくなります(散瞳)。なお瞳孔括約筋と散大筋における緊張と弛緩は、副交感神経と交感神経からなる自律神経の働きによって制御されています。よく知られているように明るい所では、眼内に入る光の量を絞り眩しさを軽減するために縮瞳します。反対に暗い部屋に入ると光を多く取り込めるように散瞳が起こります。これらの基本



縮瞳(上段)と散瞳(下段)
虹彩の筋肉が伸び縮みして、瞳孔の大きさが変化している。

$$S = \frac{U \sin 2\theta}{g} = \frac{U}{g} 2 \sin \theta \cos \theta$$

目は心の窓である。

古くからのことわざや独特な表現には「目」にちなんだものがたくさんあります。皆さんはいくつ目にしたことがありますか。

千里眼、目の保養、一目瞭然、眉目秀麗、耳目一新、面目躍如、岡目八目、目と鼻の先、眼中人なし、目星をつける、日の目を見る、鬼の目にも涙、目の上のこぶ、鶴の目鷹の目、目が回る忙しさ、目に物見せる、夜目遠目笠の内、生き馬の目を抜く、目から鼻へ抜ける、眼光紙背に徹する、目の付けどころが違う、目は口ほどに物を言う、壁に耳あり障子に目あり、目の寄るところへ玉が寄る、目が泳ぐ

私にはやましいことがあると、目が泳ぐ癖があるようです(家族談)。でも私自身は後ろめたい気持ちや口にも態度にも出さないように振舞っているつもりです。

瞳孔は先に述べたように自律神経による制御を受けています。自律神経とはヒトが意識しなくても、内臓や代謝、体温といった体の機能を24時間、常に制御している神経です。心と身体を活発にする交感神経と休息させる副交感神経がバランスを取りながら働いています。

血湧き肉躍るといいますが、喧嘩をした時に自分の鼓動が勝手に早くなり、目を剥



いたような(散瞳)状態になった経験はありませんか。まさに交感神経が興奮しているサインです。瞳孔の実験をしていますと、暗い部屋にもかわらず被験者の瞳孔が小刻みに変化しながら徐々に縮瞳していくことがあります。副交感神経が優位になりながら、被験者が眠気と戦っていることが推測されます。「目は口ほどにものを言う」と言いますが、怒ったとき、驚いたとき、恋をしたとき、嘘をついたとき、瞳孔は嘘をつかない正直者で心のリズムに合わせて忠実に変化しています。

ベラドンナ —美しい貴婦人、魔女の草—

ベラドンナにはイタリア語で「美しい貴婦人」の意味があります。ルネッサンスの一期、ヨーロッパでは貴婦人たちの間で、ベラドンナの汁を眼にさすのが流行しました。ベラドンナにはアトロピン成分があり、副交感神経の抑制作用による散瞳効果があります。バンビのようにキラキラと輝く、美しく大きな瞳は、当時の女性達の憧れであったようです。

ベラドンナに含まれるアトロピンは医療系テレビドラマの治療シーンにもよく登場する薬物です。眼科では点眼薬として遠視の精密検査に用いられます。しかし重大な副作用を有するので、その取扱いには注意が必

要です。映画パーフェクト・ストレンジャー

や漫画MASTERキートンの作中にはベラドンナを使用した殺人トリックが描かれています。

実際に当時の女性たちの中には大きな瞳を得る見返りに亡くなってしまいう女性が相次ぎ、ベラドンナには「魔女の草」という別名が残っています。

今日ではベラドンナの汁を眼にさす女性はいませんが、瞳孔を大きく見せるために黒く縁取られたソフトコンタクトレンズが流行っています。美に対する憧れはいつの時代も変わりません。



ベラドンナ



【男子サッカー部】
第71回全日本大学サッカー選手権大会
(インカレ)準優勝!

本学男子サッカー部が、1月1日(日)国立競技場で行われた「MCCスポーツプレジデント杯」2022年度第71回全日本大学サッカー選手権大会(全日本インカレ)の決勝戦(vs桐蔭横浜大学)に出場しました。桐蔭横浜大学に2-1で敗れ、準優勝という結果で幕を閉じました。残念ながら優勝は逃しましたが、出場した選手、選手をサポートしたスタッフ、スタンドで声援を送っていた男子サッカー部員・OB・保護者の方々、新潟から国立競技場に駆け付けた在学生教職員卒業生、関係者のみなさまが一体となってきた結果、準優勝という素晴らしい結果を残すことができました。皆さんの応援がありました。今後とも男子サッカー部へご声援の程よろしくお願いたします。



田中 翔太 選手(健康スポーツ学科 3年)

【理学療法学科】
森山 華帆さんと平林 伶講師の研究で咬合機能と運動パフォーマンスの関係の実験をしています!

本研究では本学男子サッカー部のトップチームの選手を対象に、咬合機能が運動パフォーマンス(シユート、ヘディング)に及ぼす影響を調査しています。咀嚼筋、頸部、下肢にワイヤレス筋電を貼付して、咬合強度に伴った各筋肉の筋活動を解析することで、咬合が及ぼす遠隔促進効果(噛みしめることで他の筋肉が活性化される効果)を測定し、咬合によるシユートやヘディングのパフォーマンスの影響について選手にフィードバックすることで、今後の運動パフォーマンス向上に役立てます。また、頭部にセンサーを装着し、咬合によってヘディング

パフォーマンスと脳震盪のリスクがどのように変化するかを調査したほか、キックスピードを測定する機器を使用し、咬合機能と筋活動とキックスピードの関係性を計測すること、身体機能の向上が運動パフォーマンスに与える影響についても調査しています。咬合が即時に筋力を向上させる効果があり、咬合を改善することで選手のパフォーマンスが上昇する可能性を秘めています。一方で、咬合不全(歯並びが悪い、噛み合わせが悪い、左右の咬合バランスが悪い)による運動パフォーマンスの低下、ひいては認知症との関連があることなども多くの研究で分かっています。その一方で、多くのスポーツ競技や現場では咬合の指導がほとんど行われていないのが現状です。本実験は、トップアスリートを対象とした運動パフォーマンス向上や傷害予防を行うために非常に有益であるといえます。



選手との咬合機能を評価している
森山さん(理学療法学科 3年) 男子サッカー部トレーナー
理学療法学科 平林 伶 講師

【陸上部(健康栄養学科)】
10月30日(日)全日本大学女子駅伝対校選手権大会に出場しました!(11年連続11回目)

令和4年10月30日(日)に行われた、「第40回全日本大学女子駅伝」に本学陸上競技部が出場しました。結果は23位で、昨年より順位を落とす形となりましたが、11度目の出場、初めて自校の標を繋ぎ、昨年のタイムを4分ほど上回る記録でフィニッシュすることができました。本学女子長距離チームには2020年4月、日本代表としてオリンピックに2度、世界陸上に3度出場された大島めぐみさんが監督として就任しています。着任後、選手たちの「食事量の少なさ」と「栄養バランスの偏り」に驚いた大島監督は、健康栄養学科助手の宮本真菜先生や栄養サポート部



とコラボレーションし、栄養サポートを開始しました。2月に1回の食事調査を元に選手それぞれのコンディションやパフォーマンス向上のためのアドバイスを受けたリ、簡単にできる自炊レシピや栄養サポート部の部員が考案したお弁当が提供してもらったりと、継続したサポートが行われました。

【第22回新潟医療福祉学会学術集会を開催しました】

令和4年10月29日(日)に「第22回新潟医療福祉学会学術集会」が開催されました。昨年、二昨年同期、新型コロナウイルス感染症に対する感染拡大防止の観点から、学会期間中にオンデマンド型で配信するWEB開催の方式で開催されました。昨今の医療業界では、医療従事者の合意形成のめどでの業務の移管や共同化(タスク・シフティング、タスク・シェアリング)について、医師の時間外労働の上限規制が適用される2024年4月に向けて、必要な法令改正や研修、カリキュラムの改正等を行った上で、タスク・シフト/シェアが推進されていくこととされています。本年度は「タスク・シフト/シェアに向けた多職種連携教育」というテーマで、医療・福祉・スポーツ分野をはじめとした多職種連携に求められる教育の在り方について議論するのを目的とし、テーマに即した特別講演とシンポジウムを実施いたしました。

SHAINプロジェクト活動報告 文部科学省 平成29年度「私立大学研究ブランディング事業」選定
リハビリテーション科学とスポーツ科学の融合による先端的研究拠点

— Sports & Health for All in Niigata —



理学療法学科高林知也講師の研究論文が国際誌「Acta of Bioengineering and Biomechanics」に掲載されました!

現在、年齢・性別を問わずランニングの人口が高まっています。その一方でランニング障害の発生率も増加しており、その中でも膝前痛が主症状である膝蓋大腿関節痛症候群は発症しやすく、ランニング競技のアスリートだけではなく、一般的に趣味としてランニングを楽しむランナーにも頻発します。特に、男性と比べて女性の発生率が高く、さらに膝関節回旋位も影響することが明らかになっています。しかし、実際にそのメカニズム

は不明な点が多いです。本研究では、数値モデルを用いたシミュレーション研究にて、性差と膝関節回旋位が膝蓋大腿関節ストレスに与える影響を検証しました。その結果、女性は男性と比較して、どの回旋位においても膝蓋大腿関節ストレスが高いことを明らかにしました。

《高林知也 講師からのコメント》
近年ではライフスタイルの「健康志向」に伴い、年齢・性別を問わず世界中でランニングブームが加速しているため、ランニングを安全かつ楽しく実施するためにはランニング障害の治療法・予防法を確立することは重要な

私たちが体性感覚機能の向上に重要な役割を担う一次体性感覚野の興奮抑制バランスは、指先への持続的な電気刺激によって変化することが分かっています。今回は、「手のひらへの水流刺激」というユニークな刺激による効果について調べました。

本研究では、一次体性感覚野の抑制作用がもたらす効果は、水流刺激によって、その活動が高くなることにより明らかになりました。この結果より、手のひら

への水流刺激は、一次体性感覚野の抑制作用に障害のみられる神経疾患患者の抑制作用を改善できる有効な手段の一つとなる可能性が示されました。

《Le Cong Dat さんからのコメント》
これまで多くの研究において、体性感覚刺激が感覚野へ及ぼす影響について検証されてきました。しかし、我々の研究グループが開発した水流刺激による効果については、明らかになっていませんでした。本研究の結果は、水流刺激が脳皮質一次体性感覚野の神経興奮・抑制バランスを変化させる有効な手法の一つになる可能性を示しています。今後、運動学習や神経適応に着目して、水流刺激の応用可能性について調べていきたいと考えています。



理学療法学科 高林 知也 講師



健康スポーツ学科 佐藤 大輔 教授



博士後期課程 医療福祉学研究科1年 Le Cong Dat さん

【新潟リハビリテーション病院と連携し、女性アスリート外来を開設しました】

本学の連携協力先でもある新潟リハビリテーション病院にて、「女性アスリート外来」が開設されました。

本学では2016年度よりアスリートサポート研究センターを設立し、スポーツドクター、理学療法士、管理栄養士、アスレティックトレーナー、スポーツカウンセラーなどが協同連携するマルチサポート体制を構築し、女性アスリートをサポートしています。このようなサポートシステムは全国的にも珍しく、医療福祉系の総合大学である本学だからこそできる多職種連携チームによる支援体制と言えます。

また、令和4年度からスポーツ庁委託事業「女性アスリートの課題解決実践型プログラム」により、女性アスリートが競技力向上を図りながら健康に競技を継続できるように、ジュニアからトップレベルまでを含めた女性アスリートの環境を整備するとともに、競技引退後も活躍できる支援の充実を目的としています。これまで構築してきた学内における女性アスリートの医学・理学療法を基盤として、「産・官・学」が連携することで新潟県における医学科学支援拠点の形成を目指しています。



SHAINプロジェクトとは 文部科学省 平成29年度 私立大学研究ブランディング事業の選定プロジェクトの通称。リハビリテーション科学とスポーツ科学の融合により「Sports & Health for All in Niigata (SHAIN)」=地域住民からアスリートまですべての人が安全にスポーツを楽しみ、幸せな生涯を過ごす新潟県」の創出を目指します。

【令和4年度】スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野 (リハビリテーション科学を含む)

順位	機関種別名	機関名	新規採択累計数(件)	配分額(直接経費)(千円)	応募件数累計数(件)
1	国立大学	筑波大学	176.0	414,400	563.0
2	私立大学	順天堂大学	149.0	265,500	373.0
3	国立大学	東京大学	112.0	334,300	218.0
4	私立大学	新潟医療福祉大学	100.0	216,900	255.0
5	私立大学	早稲田大学	96.0	213,600	227.0
6	国立大学	京都大学	77.0	226,900	146.0
7	国立大学	東北大学	75.0	170,000	154.0
8	国立大学	広島大学	74.0	156,200	195.0
9	国立大学	名古屋大学	73.0	207,500	148.0
10	国立大学	大阪大学	63.0	178,900	146.0

(参考:文部科学省HP「令和4年度科学研究費助成事業の配分について」)

【令和4年度】文部科学省科学研究費採択件数で、本学が全国第4位にランクイン!

2023年1月、令和4年度(2022年度)科学研究費の配分について文部科学省から公表されました。その中で、新潟医療福祉大学(新潟県新潟市、学長 西澤 正豊)は、「スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野(リハビリテーション科学を含む)」において、2022年度は、新規採択累計数が100件となり、全国第4位(私立大学2位)となりました。トップに入った大学は全て首都圏大学もしくは国立大学で、創立100年以上の歴史を持つ中、地方の本学が上位にランクインすることができました。

本学は全国でも数少ない保健・医療・福祉・スポーツの20種類以上の専門職を養成する総合大学の強みを最大限に活かして、リハビリテーション科学とスポーツ科学を融合した教育や研究の実践が可能です。学科や分野を問わず研究者から地域住民まで参加して共同研究に取り組み、運動機能医科学研究所や、アスリートサポートセンターなどを設置し、「アスリートサポートセンター」などを設置し、神経科学や脳科学、スポーツ科学などの分野の研究を進めています。